

第1回浦昭二記念賞 受賞講演 公開のお知らせ

講演名 コンピュータ概論—情報システム入門(第6版)の出版と継続的な情報リテラシ教育の
実践

講演者 魚田勝臣(専修大学名誉教授)

2017(平成29)年5月13日(土)青山学院大学・青山キャンパスで開催された第10回情報システム学会シンポジウムにおいて、専修大学名誉教授 魚田勝臣氏による「コンピュータ概論—情報システム入門(第6版)の出版と継続的な情報リテラシ教育の実践」と題した講演の録画を公開します。

<https://www.youtube.com/watch?v=XGUfhLBjacU>

【公開の趣旨】

学会が主催する講演会等への参加が叶わなかった会員の皆様へのサービスの一環として試験的に実施するものです。Youtube等のサービスを利用して学会が動画を公開することは初めての試みです。現状は会員のみでの限定公開としています。今後の運用等について、会員の皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。

宛先 学会事務局 issj-office@issj.net(■を@に置き換えて下さい。)

【講演の内容】

コンピュータの操作や処理を広めるための教科書が多い中であって、利用者指向の情報システムを広めることを目的にして編纂された“コンピュータ概論—情報システム入門”が、1998年1月に初版を刊行して以来18年にわたって一定の支持を受けてきました。魚田勝臣氏とそのグループが同書第6版の出版と継続的な情報リテラシ教育の実践により、2016年11月第1回浦昭二記念賞 実践賞を授与され、それを記念してシンポジウムでの講演が行われました。

講演では、情報システム教科書の必要性、本書の理念、方略、著者らの熱意、内容および無料頒布されている教授用教材にかけた思いなどが語られています。

本書は共立出版からのもので、いずれも専修大学教授の渥美幸雄氏、植竹朋文氏、大曾根匡氏、森本祥一氏(以上本学会会員)および綿貫理明氏の共著によるものです。編集は同社の石井徹也氏(本学会会員)が担当し、7名が表彰されました。

動画は綿貫理明氏の撮影・提供によるものです。

以上